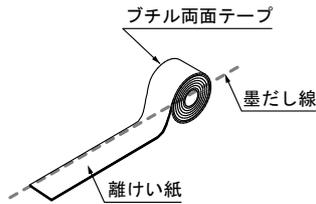


ルーフガーデンエッジ

ステンレス製人工土壌用見切材 OIS-H-150SR 施工要領書

- ① 植栽の形状に応じて墨出しを行います。
- ② 墨出しの線に沿って取り付ける床面の掃除を行います。両面テープ固定の場合、水分・油分・ホコリ等が残っているとブチル両面テープが接着しない場合もありますので掃除を念入りに行ってください。ブチル両面テープの幅は100mmです。100mmよりも幅をもたせて掃除をしてください。
- ③ 貼り出しの基準を決め、ブチル両面テープを墨出し線に沿って床面に貼付けます。離けい紙の上から木ベラなどで強く圧着してください。



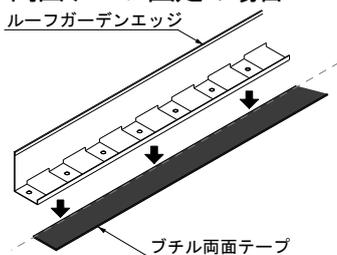
- ④ 本体を貼り付けます。ブチル両面テープの離けい紙は一気に剥がさず概ね2mずつ（本体一本分ずつ）剥がして本体を貼り付けるようにしてください。

※剥がした離けい紙は飛散しやすい為、速やかにまとめてください。

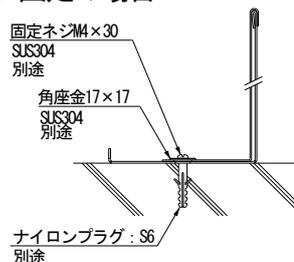
ネジ固定の場合はナイロンプラグを使用し、本体1本につき5箇所程度（約500mmピッチ）で固定してください。

※下穴をあける際は、コンクリートの厚みを確認し防水層に損傷を与えないよう充分配慮してください。コンクリートの厚みが60mmに満たない場合は両面テープ固定を行ってください。

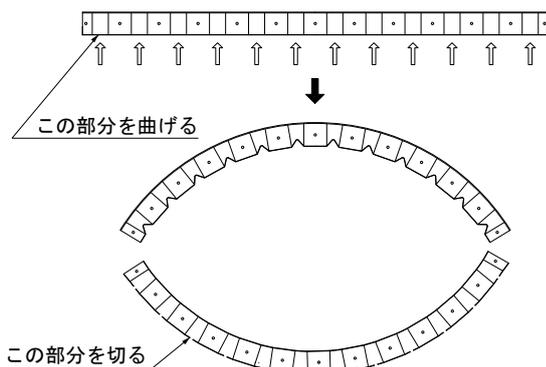
両面テープ固定の場合



ネジ固定の場合



- ⑤ 本体は通常直線状ですが、下図の要領で底面をつなぐ帯部分を曲げ込むことで曲線用としてもご使用いただけます。逆方向に曲げる場合は、帯部分をディスクグラインダーで切断してください。



- ⑥ 見切材の端尺切断が必要な場合は、保護メガネ着用の上、高速カッターかディスクグラインダーで切断してください。屋上・屋根の仕上げが露出防水の場合、防水層に支障のない場所で切断を行ってください。防水層の上に本体を落下させたり、角をあてたりすることのないよう充分ご注意ください。

※切断により切断部端面にバリが出る場合があります。ディスクグラインダー等で除去してください。

- ⑦ 本体同士のつなぎ目は、付属の直線ジョイント金具をご使用ください。



直線ジョイント金具



- ⑧ コーナー金具（別売）は入隅用・出隅用の2通りありますので形状をよく確認の上、間違いの無いようご使用ください。



Aジョイント
(入隅用)



Bジョイント
(出隅用)



※貼り付けが終わりましたら、再度本体の上からよく圧着してください。この際も木ベラなどで圧着してください。足で踏みつけますとブチル両面テープが足裏に貼り付き、周囲を汚す原因になったり思わぬ転倒事故につながる可能性がありますので充分にご注意ください。